

# 可倒式アルミビレットレバー 取扱説明書

適応車種 (フレーム No.)	製品番号
GROM: (JC61-1000001 ~) (JC75-1000001 ~) (JC92-1000001 ~) MSX125/MSX125SF/MSX GROM (MLHJC92) モンキー 125: (JB02-1000001 ~) (JB03-1000001 ~) モンキー 125 タイモデル: (MLHJB02/MLHJB03) CBR125R: (JC91-1000001 ~) CBR250R: (MC41-1000001 ~) CB250F : (MC431000001 ~)	R. レバー :06-08-0229 L. レバー :02-01-0069
スーパーカブ C125: (JA48-1000001 ~) (JA58-1000001 ~) CT125: (JA55-1000001 ~) スーパーカブ 110: (JA59-1000001 ~) クロスカブ 110: (JA60-1000001 ~) ダックス 125: (JB04-1000001 ~)	R. レバー :06-08-0229

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。  
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。  
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

- ◎アルマイト製品は経年変化により、色褪せ等発生する場合があります。予めご了承下さい。
- ◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

## ☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
- ◎製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎レバーの操作の際は必ずグローブを装着し、操作を行って下さい。

## ～特徴～

- 転倒した際にレバーが折損する事を防ぐ為、レバーの部分が折れ曲がる可倒式のレバーです。
- レバーの位置が調整出来るアジャストレバーを装備し、6段階の調整を可能としています。
- 上記のように多機能でありながら、ノーマルレバー同等の長さとしています。

**注意** この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。  
(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。  
(ケガの原因となります。)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。  
(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)

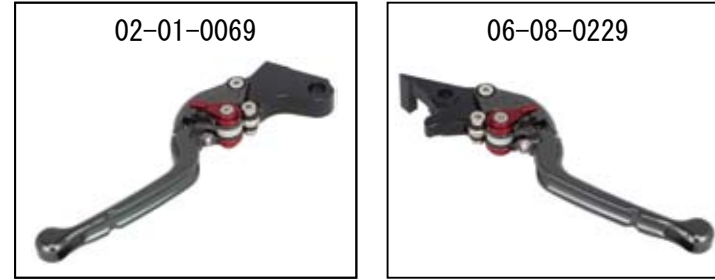
**警告** この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。  
(事故につながる恐れがあります。)
- レバーは転倒時のみに折れ曲がるような強さに調整して下さい。  
(軽い力で折れ曲がると操作不能による事故につながる恐れがあります。)

株式会社 スペシャルパーツ 武川 〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16  
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL: http://www.takegawa.co.jp

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。  
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。  
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

## 製品内容



部品名	個数
レバー	1

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

- 各車種のサービスマニュアルを参照し、純正レバーを取り外し、逆手順にて当レバーを取り付けます。
- ・ピボットスクリュー、ピボットナットはよく点検した上で再使用して下さい。  
磨耗や損傷がある場合は必ず新品部品と交換して下さい。
- ・各摺動部にグリスを少量塗布し、取り付けして下さい。
- ・ピボットナット及び各スクリューは各車種指示の規定トルクにて締め付けて下さい。  
ピボットナットはピボットスクリューを保持して締め付けて下さい。
- ・L. レバーは、クラッチの遊びの調整を行って下さい。

- レバーの取り付けが完了すれば、可倒部のネジの締め具合を調整し、レバーが折れ曲がる強弱を調整します。

**警告** レバーは転倒時のみに折れ曲がるような強さに調整して下さい。軽い力で折れ曲がると操作不能により事故につながる恐れがあります。

※裏側にナットがあるのでスパナ等で固定し、作業を行なって下さい。



- 取り付けが完了すればレバー位置の調整を行って下さい。  
(1が最も近く6が最も遠くなります。)
- ※取り付け後直ぐに運転せず、レバーの位置の確認を充分に行い感覚を慣らしてから運転を行って下さい。

